コミュニティ・スクール
久米小だより
令和５年
７月号

７月は夏真っ盛り！？

校長のひとり言

先日、６月の全校朝会で、本校教諭から**「季節のお話」**がありました。「日本には**春夏秋冬**という**４つの季節**があり、日本ははっきりと**季節を感じることができる国**です。それぞれの季節にはそれぞれによいところがあります。**季節ごとのよいところ**を感じて、それぞれの**季節を好きに**なってください。」という内容でした。とてもいいお話で、**笑顔で頷きながら聴いている子どもたちの姿**が印象的でした。

さて、そこでふと気になったのが、**季節っていつからいつまでなのだろうか**ということです

日本の暦（こよみ）には、**「立春（りっしゅん）」**という節目があります。まさに春が立つという意味をもつ言葉で、**この時から春が訪れる**とされています。**今年の立春は２月４日（土）**でした。**新しい一年**（季節は春から始まるという意味で）**を迎える前の日**に、**豆をまいて厄を払おう**とする行事が**「節分」**ですね。なので、**今年の節分は２月３日（金）**でした。**じゃあ夏は？**

暦（こよみ）でいう**夏の始まり**は**「立夏（りっか）」**と言われ、**今年は５月６日（土）**でした。ゴールデンウィーク真っただ中で。夏というにはあまりにも早いという印象です。

次の季節である**秋の始まり**は**「立秋（りっしゅう）」**で、**今年は８月８日（火）**です。この**「立夏」と「立秋」のちょうど真ん中に「夏至（げし）」**があります。**今年の夏至が６月２１日**だということも納得です。

「立夏(りっか)」5月6日～「夏至(げし)」6月21日～「立秋(りっしゅう)」8月8日

「夏至（げし）」とは、一年で最も昼の時間が長くなる日です。一日でいえば「正午」にあたります。正午は太陽が真上にありますが、一日で一番暑い時間帯は午後２時くらいで、太陽が真上にある時よりも少し遅れてきます。３年生の理科で習うのかな。**季節も太陽が一番張り切っている「夏至」の６月２１日よりも、一番暑い時が遅れてくる**ので、**８月あたりが一番暑くなっている**のでしょうね。

さて、**社会通念上の季節の期間**を見てみましょう。**気象庁の夏は、６月から８月**と定義されています。季節を語るにあたっては、この定義が使われる場面が多いです。ということは**９月は「秋」**です。

春(３月～５月)、**夏**（６月～８月）、**秋**(９月～１１月)、**冬**（１２月～２月）

春を告げる**「梅の花」は３月に咲き誇り**ます。夏の花**「ひまわり」は、７月末から８月**が見頃です。秋の花**「コスモス」は、９月から見頃**を迎えます。そういえば**スキー場のオープンは１２月**でした。草木などの自然は、**自ずから季節を感じ生きている**のだと感心します。私は、**子どもたちにもその能力がある**と信じます。**子どもたちに、季節を語ってあげて下さい。**これから**７月、夏真っ盛り**です。

【周南市教育委員会からのお知らせ】

～　夏季休業中の学校閉庁日（当番不在日）について　～

学校における働き方改革を推進するにあたって、本市では夏季休業中のお盆期間を中心に学校閉庁日（当番不在日）を設定しています。本年度は以下のとおりです。

○　８月１４日（月）から８月１８日（金）まで
○　上記の学校閉庁日（当番不在日）における緊急連絡体制

保護者、関係機関（緊急事態）→ 周南市教育委員会 学校教育課（TEL 22-8542）→ 校長 教頭

※　趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願いいたします。　（学校教育課）

今回、スポ少等で活躍した「たくさんの笑顔」は、７月特別号として HP で紹介しております。ご覧ください。

https://fa.fureai-cloud.jp/kumesho/　他の記事も記載してあります。